

令和7年2月吉日

各 位

アレルギーケア.くじ
代表 日當 ます美

第9回北三陸じもっと基金共感寄付の御礼

梅花の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃よりアレルギーケア.くじの活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私共は『久慈地域を「子どもに食物アレルギーがあっても安心して暮らせる町」にしたい!』との想いで今年度も『北三陸じもっと基金』にエントリーし、合計16万円のご寄付を頂くことが出来ました。皆さまのご協力に心から感謝いたします。また、継続してご支援いただいている方々におかれましては、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この寄付金で今年度は、災害時・非常時に備えた家庭備蓄の重要性を伝える啓蒙チラシを2回発行させていただきました。また、新たな試みとして、食物アレルギーがあっても安心して食べられる手作りおやつ作り教室や、食物アレルギー対応保存食の試食会を実施させていただきました。様々な保存食の試食を通して、「備蓄をする前に実際に試食してみたほうがいい」という視点を得ることができ、貴重な学びとなりました。

これからもアレルギーに関して正しい知識を持つ人が増え、理解しあい、安心して暮らせる久慈広域になるよう活動を継続していきますので、アレルギーケア.くじをよろしく願い致します。